

11月9日(土) 午前・午後

会場	第1会場：Pearl（パールの間）-1	第2会場：Pearl（パールの間）-2	第3会場：Ruby（ルビーの間）	第4会場：Rose（ローズの間）
セッション名	水先研究会セッション (10:00-12:00)	海洋工学研究会セッション (10:00-12:00)	海上交通工学研究会セッション (10:00-12:00)	操船シミュレータ研究会セッション (10:00-12:00)
10:00-12:00	<p>1. 水先人養成を初めとする水先制度の施行状況に関する懇談会（水先レビュー懇談会）を踏まえた今後の水先人養成（展望） 岡野良成（日本水先人連合会 専務理事）</p> <p>2. 今後の技能養成及び育成に関するパネルディスカッション</p> <p>3. 意見交換会</p>	<p>研究会講演テーマ： 「若手研究者による、海洋工学への取組」</p> <p>10:00-10:05 研究会会長挨拶</p> <p>10:05-10:30 【予稿掲載 K129-29】 ADCPを用いた富山湾の海潮流調査 浜田健史（富山高等専門学校）</p> <p>10:30-10:55 メソ気象モデルWRFの水平風速勾配計算精度に関する研究 見崎豪之（神戸大学）</p> <p>10:55-11:20 【予稿掲載 K129-30】 錨性能の評価方法に関する基礎的研究 大谷育穂（東京海洋大学）</p> <p>11:20-11:45 大気物質輸送シミュレーションによる船舶起源排ガスの大気質影響評価 山地一代（神戸大学）</p> <p>11:45-12:00 総合討論</p>	<p>テーマ研究 「AISデータの利用と実際」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・AIS情報を活用した入出港操船支援および安全性検討への活用 伊藤 格（日本海洋科学） ・衛星AISについて（仮） 唐木 敦（株式会社 IHI 航空宇宙事業本部宇宙開発事業推進部 システム技術グループ部長） <p>一般講演</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早瀬瀬戸における漁船と一般航行船舶の離隔距離の実態分析に向けて 酒出 昌寿（水産大学校） ・小型FRP船のレーダ映像解析—レーダ追尾特性に係る基礎的検討— 山田 多津人、大岩 恭平、尾崎 宏介（海上保安大学校） <p>※講演1件につき、質疑応答を含み30分を予定。なお、講演題目等は変更する場合があります。</p>	<p>テーマ 「シミュレータによる海技訓練コースの標準化について」</p> <p>1. BTM/BRM訓練に関する教育・訓練の標準コース 操船シミュレータ研究会</p> <p>2. ETM/ERM訓練に関する教育・訓練の標準コース 小嶋満夫・堀木幸代（東京海洋大学 海洋工学部）</p>
12:00~12:55	運営委員会	運営委員会	運営委員会	運営委員会
セッション名	船舶・運航・管理研究会セッション (13:00-15:30)	航空宇宙研究会セッション (13:00-15:00)	GPS/GNSS研究会セッション (13:00-15:30)	物流研究会セッション (13:00-15:50)
12:00~12:55	運営委員会	運営委員会	運営委員会	運営委員会
13:00-15:50	<p>13:00-13:10 研究会会長挨拶 古荘雅生（神戸大学）</p> <p>一般講演</p> <p>13:10-14:00 ECDISの概要と国際動向 荻野市也（オキノ イチヤ） （古野電気株式会社 船用機器事業部）</p> <p>14:10-15:00 ECDIS訓練の現況と課題 川瀬雅勇己（カワセ マサユキ） （株式会社 日本海洋科学 常務取締役）</p> <p>15:00-15:30 質疑応答</p>	<p>13:00-13:40 Height Monitoring Unit(高度監視装置)の紹介 畑清之（三菱電機株式会社）</p> <p>13:40-14:20 発話音声による発話者の心身状態評価手法の現状(業務作業中の発話から覚醒度の低下を評価する) 塩見格一（電子航法研究所）</p> <p>14:20-15:00 航空管制システム等の海外展開に向けた官民の取組み 松阪充博（株式会社三菱総合研究所）</p>	<p>13:00-13:30 準天頂衛星システム関連 河野功（宇宙航空研究開発機構）</p> <p>13:30-14:00 マルチGNSSチップeRideOPUS 6/7の紹介 富永貴樹（古野電気）</p> <p>14:00-14:30 海洋におけるGNSS解析利用の展開 小池优美子（日立造船）</p> <p>14:30-15:00 立命館大学における衛星測位に関する研究活動 大橋正治（立命館大学）</p> <p>15:00-15:30 研究会総会</p>	<p>13:00-13:05 研究会会長挨拶</p> <p>一般講演</p> <p>13:05-14:35 日本航海学会物流研究会員に関するアンケート結果の検討 岡山正人（広島商船高専）</p> <p>14:35-15:05 変則形状を有する港湾コンテナターミナルでのコンテナ配置計画 西村悦子（神戸大）</p> <p>15:05-15:35 Analysis of contemporary logistics in China -concentrate on relationship between ICD development and transportation infrastructure Wang Lijin (Kobe University) Wang Mariner (Ritsumeikan Asia Pacific Pacific University)</p> <p>15:35-15:50 研究会総会</p>

11月9日(土) 午前

セッション名	航法システム研究会セッション (09:30-12:00)	海上交通法規研究会セッション (10:00-12:00)
09:30-12:00	<p>見学会 『神戸ポートラジオ／神戸空港』</p> <p>スケジュール概要：</p> <p>09:30-10:30 神戸ポートラジオ／神戸空港の見学 10:30-11:00 移動（ポートライナー） 11:00-12:00 神戸空港／神戸ポートラジオの見学</p> <p>申込方法は研究会ホームページをご参照ください。 http://navsystem.j-navigation.org/</p>	<p>見学会 『消防型巡視艇「ふどう」による明石海峡航路及び周辺海域の現状視察』</p> <p>スケジュール概要：</p> <p>10:00 神戸海上保安部建物周辺集合（詳細は別途参加希望者にお知らせします） 10:00-10:05 海上交通法規研究会会長挨拶 10:10-10:30 巡視艇概要及び業務内容説明、明石海峡航路及び周辺海域現状説明 10:30-12:00 巡視艇による明石海峡航路及び周辺海域見学</p> <p>1145～1200：研究会総会</p> <p>※天候その他の都合により中止あるいは乗船する巡視艇が変更になる場合があります。</p> <p>参加希望者は、10月18日(金) 17時までに、shojif@maritime.kobe-u.ac.jp 宛に、氏名、所属先、現住所、携帯電話番号をメールで連絡してください。</p>
12:00～12:55	運営委員会（神戸キメックセンタービル10F会議室）	